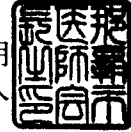


# 情報提供

那医発第 305 号  
令和 5 年 8 月 16 日

施設長 各位

那覇市医師会  
会 長 友利 博朗  
担当理事 平良 直人

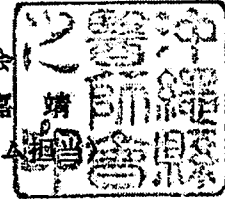


平素より医師会事業へのご支援ご協力賜り感謝申し上げます。  
沖縄県医師会を通じて「医療DXに関わる負担や不安への相談窓口について」の通知が届きましたので  
ご案内申し上げます。 ☆ 問合せ先（那覇市医師会 事務局：宮城・前泊 / 電話 098-868-7579）  
.....記.....

沖医発第 734 号 F  
令和 5 年 8 月 14 日

地区医師会担当理事 殿

沖縄県医師会  
理事 比嘉 靖  
(情報システム担当)



## 医療 DX に関わる負担や不安への相談窓口について

今般、日本医師会から標記文書の発出がありましたのでご連絡致します。

日本医師会では、国の進めるオンライン資格確認等の医療 DX の導入・維持のために、会員の先生方に大きな負担がかかり、マイナ保険証やサイバーセキュリティなどの課題も含め、不安や心配が生じていることを大変重大な問題と認識しています。

本通知は、医療 DX に関して、お困りのこと、心配なことに対する相談窓口を設置した旨の案内となっております。

また、医療 DX に対する基本姿勢として、下記の趣旨を国の医療 DX 関連の会議等で主張してまいりましたが、今後も主張を続けていくとのことです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただきますとともに、貴管下関係医療機関等への周知方につきご高配を賜りますようお願い申し上げます。

## 記

### ・医療 DX に対する基本姿勢

- ①スピード感は重要だが、拙速に進めて、医療提供体制に混乱・支障が生じてはいけない。
- ②医療は生命・健康に直結するので、医療 DX において、国民・医療者を誰一人取り残してはならない。
- ③国として、医療機関のサイバーセキュリティ対策、業務、費用負担軽減等重要施策を実施すべきである。
- ④現場のシステム導入や維持、それに伴い必要となるセキュリティ対策にかかる費用は、本来、国が全額負担すべきである。

・オンライン資格確認など医療 DX 全般の相談窓口

オンライン資格確認の導入など医療 DX を進めていくにあたり、ご心配やご不安に思われていることを、なるべく具体的にお書きいただき、お寄せください。

日医メンバーズルーム内

<https://www.med.or.jp/japanese/members/info/jirei.html>



・サイバーセキュリティに関する相談窓口

サイバーセキュリティに関連する日常の些細なセキュリティトラブルから重大なトラブルまで幅広くご相談いただければと思います。

電話番号：0120-179-066 (年中無休 6時～21時)

制度説明：<https://www.med.or.jp/doctor/sys/cybersecurity/001566.html>

● 医療 DX に関わる負担や不安への相談窓口について

(令和5年8月1日(日医発第821号(情シ)))

※関係文書は文書管理システムへ掲載致します。

沖縄県医師会事務局業務2課：平良、宮城

TEL：098-888-0087

FAX：098-888-0089

[g2@okinawa.med.or.jp](mailto:g2@okinawa.med.or.jp)